



# Kagawa Cyber Security Information

香川県サイバーセキュリティ連絡ネットワーク通信Vol.37

## 東京オリンピック・パラリンピックに乗じた 詐欺メールに注意しましょう！

東京オリンピック・パラリンピックを来年に控え、先日、公式チケットの申込み期間が終わりました。申込者数、申込枚数の公式発表はありませんでしたが、公式販売サイトには延べ2425万件のアクセスがある等、国民の関心の高さが分かります。

### ■ 国民が高い関心を持つイベントは、攻撃者の格好の標的となりうる

少ない手数で高い効果を狙う攻撃者は、東京オリンピックのような大規模イベントに乗じた攻撃を行います。

公式チケットの当落発表は、**6月20日に、申込者全員に通知される**ということですが、これに乗じた偽のメールが多く出回ることが予想されます。

### ■ 当落発表メールの判別の仕方

公式発表によれば、正しいメールは、「①東京オリンピックのドメインから送信する。②本文には、サイトに誘導するURLを記載しない」とのことですので、下図を参考に判別してください。



**正**：

①東京オリンピックのドメインから送信される

公式チケット販売サイトによれば、同サービスから送信するメールで使用するドメインは、「tokyo2020.jp」「tokyo2020.org」とのことです。

②メール本文にURLが記載されない

メール本文には、http://で始まるURLの記載がありません。

**誤**：

①東京オリンピックのドメインに似たドメインから送信される

送信元のメールアドレスが、「.com」「.tokyo」等、上記以外のドメインであれば、偽のメールだと疑ってください。

②メール本文に、サイトに誘導するURLがある。

メール本文にURLがあれば、偽のメールです。

### ■ 類似ドメインが多く登録されています。

東京オリンピック・パラリンピック公式サイトの類似ドメイン名が1000件近く登録されているという情報もありますので、**6月20日前後に届くメールは、「送信元のメールアドレス」「本文」をしっかりと確認し、詐欺メールを開かないようにしましょう。**